

時局講演会

ワークフェアの日本的展開

労働社会の未来を拓くために

講師 兵頭淳史 氏
(専修大学経済学部教授)

＜研究分野＞

経済政策(社会政策)、社会学(労働社会学)

＜研究テーマ＞

日本の労使関係の成立過程と変容に関する研究

労働組合運動の日米比較研究

＜著作・論文等＞

[著作] ワークフェアの
日本的展開 (2015)

[著作] 日本経済 その造
変化をとらえる (2012)

[著作] 現代労働
問題分析 (2010)



12月12日(土) 13:30～15:30
長野市バスターミナル会館
4F国際ホール

日本の行方を大きく左右する「安全保障法」が成立した後、安倍政権は新3本の矢の方針を打ち出し、経済政策にシフトした政権運営を前面に押し出しています。しかし、旧3本の矢が日本経済や労働者・国民の暮らしにどのような影響を及ぼしたのかについては必ずしも明らかになっていません。こうした中で、労働基準の在り方が改めて問われています。

主 催 公益社団法人長野県教育文化厚生協会
長野県国民春闘共闘委員会
問合先 026-237-8115